

第1032回教育委員会会議録概要

- 1 日 時 平成27年10月26日(月)午後3時00分～午後4時35分
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席者 森近教育長 吉井委員 清川委員 小泉委員 西野委員 八田委員
北企画幹 古谷企画幹(学校教育) 穴吹企画幹(教育振興)
内田企画幹(高校改革) 淵本企画幹(義務教育) 田中高校教育課長
春日課長(学力向上) 渡辺生涯学習・文化財課長 吉野スポーツ保健課長

4 議 題

日程第1 第29号議案 福井県立学校入学者募集定員について

日程第2 第30号議案 平成28年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項等の制定について

日程第3 第31号議案 平成28年度福井県立特別支援学校の幼稚部および高等部の入学者選考実施要項の制定について

5 審議事項

(1) 開会宣告 午後3時00分

(2) 会議録署名人の指名 西野委員 八田委員

(3) 議事要録

教育長 本日の日程第1、第2、第3および協議報告事項の4と5については、事務執行上、公開が適当でないことから、非公開といたしたい旨発議

—————当該議案を非公開と決定—————

◎協議・報告事項

(1) 教育に関する大綱について

教育長 今後は大綱を基本として具体的な施策となるアクションプログラムを策定していく。

(2) 高校生学習状況調査の結果について

清川委員 小中学生は新聞を読む活動があるのに、高校になると読まなくなってしまうのか。

高校教育課長 新聞を活用した授業は高校でも行っているため、一部読むことはあるが、

家にある新聞を毎日読みますかという質問には正直に読まないと答えている。ほぼ毎日読んでいる生徒も1割程度はおり、色々な生徒がいるが、活字になったものをしっかり読んでいない生徒が多い。もう少し興味を持ってそういうものに目を通す習慣をつけていけるといいと考えている。

清川委員 最近の高校生はテレビを見る時間が減って、インターネットに移行しているのか。勉強の時間は減っているのか。

高校教育課長 テレビを見る時間は減っている。テレビに興味を持たない。ニュースも見ないため社会での事件を知らないのは、非常に気になる場所である。

学習時間は以前と変わっていない。やる生徒はしっかりやっているし、やらない生徒はほとんどやらない。高校になるとやる生徒とやらない生徒が極端にわかれてくる。

スマホのゲーム時間も意外と少なく、スマホは学習の調べ物にも利用されており、学校の指導のもとに、生徒達の中では適切な使い方がされていることがわかった。

八田委員 最近では紙面の新聞とセットでWEBによる展開もされており、WEBでは記事の検索もしやすくなっている。WEBによる視聴の状況を調査するともう少し違った結果が出るのではないか。

教育長 来年度以降の質問において検討していく。

西野委員 高校生はスマホからの情報が100%正しいと理解している。バランスよく情報を得る機会を持つ必要がある。

教育長 高校の生徒会のスマホサミットの中でもスマホの良い所、悪い所等を考える機会を持ち、正しい使い方を学習していく。

西野委員 高校生が進路を決める上で、職業人による講演やインターンシップにより刺激を受けている生徒が多い。今後も取り入れていくとよい。

(3) 福井教育フォーラムの開催について

教育長 日程第1、第29号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第29号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 日程第 2、第 30 号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第 30 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 日程第 3、第 31 号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第 31 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

◎協議・報告事項

(4) 教員採用試験の見直しについて

(5) 第 3 回白川静漢字教育賞の選考結果について

教育長 本日の会議の終了を宣告